

I 茨城県水戸市

1-1 水戸市の概観

◇位置

東京から北東へ約 100 k m、茨城県庁の所在地であり、県の中心よりやや東部に位置している。

◇面積

217.43 平方 km

◇人口

114,746 世帯 / 269,949 人(平成 24 年 12 月 1 日現在)

◇主な産業

第 3 次産業が大半を占める。その中でも、医療、洗濯・理容、教育、娯楽などのサービス業が 30.4%、卸・小売業、飲食業が 28.9%と市全体の約 6 割を占めている。

◇交通機関

JR が 2 路線と鹿島臨海鉄道が運行している。

JR…常磐線(水戸駅、偕楽園駅、赤塚駅、内原駅)4 駅、水郡線(常陸青柳駅)1 駅

鹿島臨海鉄道…大洗鹿島線(水戸駅、東水戸駅、常澄駅)3 駅

また、路線バスは茨城交通、関東鉄道、関鉄グリーンバス、ジェイアールバス関東の 4 社が運行。

市役所の最寄り駅は水戸駅。

1-2 水戸市の震災被害と復興状況

◇被害状況 (付・人口動態) * 日付に年の入っていないものは平成 23 年

◇被害状況 (日付は年の入っていないものはすべて平成 23 年) (付・人口動態)

(1) 人的被害・避難者の状況

① 人的被害

区分	4月20日現在
死者	2人
救急事故件数	73件
負傷者	78人

② 避難者数(市内)

最大避難者数	3月12日	12,509人
避難所開設期間	3月11日～4月27日	48日間

9月20日にすべて閉鎖

③避難勧告・指示

種別	区分	発令日時	対象
津波被害	避難勧告	3月11日 14:49	常澄地区津波浸水想定区域の住民
	避難指示	3月11日 15:14	
	避難指示解除	3月13日 17:58	
	避難勧告	4月11日 17:20	常澄地区津波浸水想定区域の住民
	避難勧告解除	4月11日 18:05	
土砂災害	避難指示	3月13日 17:50	宮町3丁目駐車場の東・南の斜面(52世帯)
	避難勧告	3月16日 19:00	
	避難勧告解除	3月18日 19:00	
	避難勧告	3月15日 16:15	酒門町及び元吉田町の斜面(27世帯)
	避難勧告解除	4月25日 14:00	

(2)家屋の被害状況

①り災証明の受付件数

・受付件数 →35,861件 (平成24年3月23日現在)

②家屋の損壊状況 (件数)

判定結果	5月16日現在	11月8日現在	平成24年 3月23日現在
全壊	136	580	614
大規模半壊	67	457	505
半壊	314	2,391	2,698
一部損壊	17,230	22,554	32,044
計	17,747	25,982	35,861

③津波による浸水被害

床上浸水	7棟
床下浸水	12棟

④火災発生件数(4月20日現在)

・5件(うち4件は建物・1件は芝)

(3)ライフラインの被害状況

電気	全市的に停電	3月15日市内全域復旧
都市ガス	全市的に供給停止	3月24日市内全域復旧
水道	全市的に給水停止	3月13日通水開始。 17日市内全域で通常の圧力確保

(4) 道路の被害状況

市道		・道路災害か所1,861箇所(4月30日現在) ※仮復旧作業により、概ね通行可
通行止め	主な幹線道路	・国道245号(湊大橋) ※4月30日通行可 ・県道水戸神栖線(梅戸橋) ※4月15日通行可 ・県道水戸勝田那珂湊線(国田大橋) ※6月10日通行可 ・県道中石崎水戸線(酒門町地内) ※4月4日から片側交互通行
	高速道路	・常磐自動車道 ※3月16日三郷JCT～水戸通行可 3月21日県内全線通行可 ・北関東自動車道 ※3月16日都賀～茨城町東通行可 3月19日県内全線通行可 東水戸道路は3月21日通行可

水戸市内では、震度6弱の強い揺れによりライフラインが寸断され、建物や道路等に大きな被害が出た。

特に、水戸市中心部の「千波湖周辺～水戸台地(千波湖北側の高台)～駅南地区」では、

- ・家屋損壊(家屋倒壊、家屋外壁の損傷、屋根瓦の落下、大谷石塀の倒壊等)
- ・道路損壊(路面陥没、歩道ブロック損壊、マンホールの浮き上がり、地盤の液状化等)
- ・堤防損壊(桜川堤防法面の損傷、駅南大橋付近の堤防道路の地割れ、水道管の損傷等)

といった被害が確認された。この地域の被災形態の特徴としては、水戸台地上に比べて千波湖周辺や大正期から昭和期にかけて千波湖が埋め立てられて形成された駅南地区の被災が顕著であり、各所で液状化の痕跡が認められた。

また、東照宮や偕楽園ではがけ崩れが起き、市役所庁舎も大きな被害を受け移転を余儀なくされている。

<人口動態> (単位:人)

水戸市の人口の増減については、以下の通りである。 ※()内は、前年比

		人口	男	女
平成23年	2月1日	268,921	131,009	137,912
	4月1日	268,461	130,754	137,707
	10月1日	269,025	131,183	137,842
平成24年	4月1日	268,649 (188)	130,981 (227)	137,668 (-39)
	10月1日	269,681 (656)	131,533 (350)	138,148 (306)

外国人登録数(各年12月末現在)

H19	H20	H21	H22	H23
2,922	2,984	3,185	3,170	3,036
—	62	201	-15	-134

※対前年比

平成23年			
3月		4月	
転入	転出	転入	転出
1,568	2,022	1,972	2,093

平均	平成 11 年 3 月～23 年 2 月 *平成 12 年, 17 年, 22 年 10 月を除く						平成 23 年 4 月～24 年 8 月					
	毎月		3 月中		4 月中		毎月		3 月中		4 月中	
	転入	転出	転入	転出	転入	転出	転入	転出	転入	転出	転入	転出
	1061.6	1055.5	2222.6	2889.8	2233	1930.3	1017.2	937.5	1936	2445	1972.5	1875

平年に比べると震災後の平成 23 年 4 月の転出者数が多いが、市内全体の人口からすると、転入出者数にはそれほど大きな動きはみられない。

なお、外国人登録者数については大幅に減少している。

◇復興状況

全市的に寸断されたライフラインは、電気が 3 月 15 日に市内全域復旧、都市ガスが 3 月 24 日に市内全域復旧、水は 3 月 13 日に通水開始となった。

水戸市では、1. 公共施設等の復旧と防災機能の強化、2. 市民生活の回復に向けた取組の推進、3. 地域経済の回復委に向けた取組の推進、4. 市役所庁舎などの臨時体制の整備の 4 つを基本目標に掲げ、平成 23 年度、24 年度の 2 か年を復旧事業等の取組期間として復旧を進めている。

河川、道路、橋梁、排水路など公共土木施設の災害復旧、その他公共施設の復旧を進めるとともに、災害見舞金の支給や各種補助・融資制度等の周知により市民生活再建や地域経済回復を支援している。

1-3 収録地点について

収録地点：しもくにいちよう水戸市下国井町

- ・旧・茨城県那珂郡国田村大字下国井
- ・市内の地区名は「国田地区」

◇位置

水戸市の北部に位置する町である。

◇交通（距離／交通手段）

東京駅から 112km。車で約 1 時間 30 分、公共交通機関使用で約 2 時間。

水戸駅から 8.4km。車で 18 分。

市役所から 9.6km。車で 20 分。

- ・最寄駅：水郡線下菅谷駅（6.7km）

◇地勢

全体的に平坦で、住宅地と畑が広がっている。

町の東西を常磐自動車道が横切っている。また、町の南部を那珂川が流れている。

◇行政区画

国田地区

◇人口・戸数(4/1 現在)

人口総数 (男 ・ 女) / 戸数
2010年 783人 (387人・396人) / 277戸
2011年 766人 (377人・389人) / 253戸
2012年 749人 (370人・379人) / 252戸

◇産業 (生業)

主な産業は、農業。

【出典】 * 《 》 中は各ホームページへのアクセス年月日

○水戸市ホームページ

・「水戸市のプロフィール」 > 「位置・地勢・気候」

<http://www.city.mito.lg.jp/view.rbz?nd=1655&of=1&ik=1&pn=1655&cd=693> 《2013.1.17》

・「水戸市のプロフィール」 > 「水戸市の産業」

<http://www.city.mito.lg.jp/view.rbz?nd=1655&of=1&ik=1&pn=1655&cd=699> 《2013.1.17》

・「水戸市の概要」 > 「(分割版⑤) VII東日本大震災の被害状況 - 水戸市」

<http://www.city.mito.lg.jp/download.rbz?cmd=50&cd=5031&tg=11> 《2012.12.27》

・「災害情報」 > 「災害情報 (5月17日10時現在)」

<http://www.city.mito.lg.jp/download.rbz?cmd=50&cd=7214&tg=6> 《2012.12.27》

「災害情報 (10月20日10時現在)」

<http://www.city.mito.lg.jp/download.rbz?cmd=50&cd=8041&tg=6> 《2012.12.28》

・「水戸市震災復旧方針」

<http://www.city.mito.lg.jp/download.rbz?cmd=50&cd=7231&tg=6> 《2012.12.28》

・「東日本大震災の記録」

<http://www.city.mito.lg.jp/view.rbz?cd=6972> 《2012.12.28》

○東日本大震災調査報告書改訂版 平成23年8月 茨城大学東日本大震災調査団

<http://www.icas.ibaraki.ac.jp/shinsai/110831earthquakereport.pdf> 《2012.12.28》

○茨城県ホームページ

・「いばらき統計情報ネットワーク」 > 「分野別《人口》」 > 「茨城県の人口と世帯 (推計)」

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/getsu/index.htm> 《2012.10.3》

・茨城県国際課ホームページ内データ集「市町村別外国人登録者数」

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/seikan/kokuko/jpn/data/01-03.xls> 《2012.10.26》

・「いばらき統計情報ネットワーク」 > 「茨城県の人口と世帯 (推計) 月報」 > 「茨城県の人口と世帯 (推計) -平成24年12月1日現在-」

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/getsu/jinkou1212.xls> 《2013.1.16》

以上、1-1, 2 に関して

○茨城県ホームページ いばらき統計情報ネットワーク > 分野別 (人口) 《2012.11.8》

・「茨城県の人口 (町丁字別)」 (平成22年4月1日現在) : 水戸市～小美玉市の市部

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/aza/aza22/hyou02-1.xls>

・「茨城県の人口 (町丁字別)」 (平成23年4月1日現在) : 水戸市～小美玉市の市部

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/aza/aza23/hyou02-1.xls>

・「茨城県の人口（町丁字別）」（平成24年4月1日現在）：水戸市～小美玉市の市部

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/aza/aza24/hyou02-1.xls>

以上、1-3 に関して

2 水戸市の方言の特色

方言区画上の位置・隣接諸方言との関係

茨城県の方言は福島県や栃木県の方言との類似が指摘されることがある。こうした指摘は無アクセントである点などに基づくものである。水戸市も無アクセントである点、方位を表す格助詞「サ」の使用、推量・意志の接尾辞「べ」「ぺ」の使用など、福島方言との共通性を指摘できるが、これらの特徴は茨城県下の方言に一般に見られる特徴でもある。また、水戸方言に観察される語調の強さや尻上がりになるイントネーションも同様である。地理的にも歴史的にも県の中心であることと関係があるものと考えられる。

茨城方言の下位区分に関しては、県北、浜言葉、県央、霞ヶ浦北浦周辺、県南西、利根川流域の六つに分かれるとする説（読売新聞 1967）がある。水戸市の方言は県央方言に分類される。

音韻

(1) 標準語の連母音[ai]、[ie]に対応する要素が[e:]になる傾向がある。例：ネー（否定接辞の「ない」）、フンネー（降らない）、ケール（消える）、オユウェー（お祝い）

また、[oi]、[oe]も[e:]になる傾向がある。例：シレー（白い）、オベール（覚える）

(2) 語中・語尾のカ行子音・タ行子音の有声化が見られる。「坂」はサガ[saga]、「頭」はアダマ[adama]、と発音される。ただし、軽い有声化であり、若年層では観察されない。

(3) 茨城県下の他の地域では、語中のジ・ビ・ズ・ブの無声化が生じる傾向がある。この現象は、ジ・ビ・ズ・ブに無声子音が後続する環境で生じる。この現象はこの方言でも見られる。「2時間」はニチカン[nitʃikaN]、「短い」はミチカイ[mitʃikai]と発音される。「座布団」はザプトン[dzaputoN]と発音される。「小遣い」はコツケー[kotsuke:]と発音されることがある。

(4) 後ろに無声子音で始まる接続助詞が来ると活用語尾「ル」が促音化する傾向がある。「すると」はスット、「来るから」はクツカラと発音される。

(5) 茨城県下の方言の大部分では語彙的なアクセントの対立がない。水戸市の方言も同様である。

文法

(1) 否定の助動詞ネーに接続するカ行変格活用動詞「来る」の形式はコではなくキである（キネー（来ない））。

(2) 仮定の接続助詞バに接続するサ行変格活用動詞「する」はスレバではなくシレバとなる。

(3) 推量・意志の接尾辞「べ」および「ぺ」が用いられる。例：イグベ（行こう）、ナイベヨ（無いだろうよ）、クツペ（来るだろう）、ナカツペ（無いだろう）。

(4) 格助詞に関しては、次のような特徴がある。方向を表す格助詞サが用いられる点は、

茨城県の他の地域と同様である（ドゴサ イグ（どこに行く））。この方言では受け手（相手）はニである（オレニ クレ（俺にくれ））。茨城県内には直接目的語がゼロ格形式（無助詞格）もしくは格助詞「ごど」で表される方言が多い。水戸市の方言にも同様の傾向がある（オレゴド ツレテッテクレ（俺を連れて行ってくれ））。

「～のもの」は、オレガノダ（俺のものだ）、ダレガノダ（誰のものだ）のように、準体助詞ガ（カ°）が用いられる。

(5) 「受ける」「見る」の使役形に、ウケラセル、ミラセルが使われる。

語彙

(1) 一人称は、男性の場合オレ、オラが用いられる。年配の女性も使うことがある。

(2) 動物・昆虫の名称の後に指小辞「め」がつく。ウシメ（牛）、ウマメ（馬）、ブダメ（豚）、イヌメ（犬）、ネゴメ（猫）、サカナメ（魚）、シャケノメ（鮭）、アユメ（鮎）、カエルメ（蛙）、ムシメ（虫）、ハエメ（蠅）、カンメ（蚊）、アリメ（蟻）。なお、「ヘビメ（蛇）」は言わない。

(3) ケ°という接尾辞が人を表す名詞や代名詞につくと「～の家」の意味になる。例：オレケ°（俺の家）、ダレケ°（誰の家）、ジブンケ°ノコトデ タイヘンダッタ（自分の家のことで大変だった）。

(4) 分量を表す接尾辞ガナが用いられる。「それを 1000 円分くれ」の「1000 円分」は、「1000 円ガナ」となる。

参考文献

読売新聞社(1967)『茨城の民俗』鶴屋出版部

国立国語研究所(2002)『日本のふるさとことば集成 第4巻 茨城・栃木』国書刊行会



軍民坂 湧水



軍民坂(下り)



井戸



震災後に設置された防災倉庫



七ツ洞から見た国田地区

3 水戸市下国井町の談話

3-1 水戸市下国井町の談話収録の概要

収録地点

みとしもくにいちよう
茨城県水戸市下国井町（旧・茨城県那珂郡国田村大字下国井）

収録日

談話A（自由会話）…平成24（2012）年9月25日（火）

談話B（場面設定）…平成24（2012）年9月26日（水）

収録場所

水戸市国田交流センター会議室

話題（収録時間）

【1】震災の時のこと（13分28秒）

【2】震災と地域の助け合い（1分47秒）

話者

話者A 男性 1941（昭和16）年生（収録時70歳） 農業

話者B 女性 1942（昭和17）年生（収録時69歳） 華道・ダンス教師

*話者AとBは幼なじみの友人同士

3-2 水戸市の談話A：自由会話

【1】震災の時のこと

収録時間 13分28秒

話し手

A 男 1941 (昭和16)年 (収録時70歳)
B 女 1942 (昭和17)年 (収録時69歳)
C 女 1957 (昭和32)年 (収録時54歳) [調査者]

001A : ダカラ ライフラインデモ ナンデモサー ソノー ミトヨリモー キタイ
だから ライフラインでも なんでもさー そのー 水戸よりもー 北に

イクホド ヤッパリー (B ンー) アノー ヒドカッタヨネ。
行くほど やっぱリー (B ンー) あのー ひどかったよね。

(B ヒドカッタデスネー) ダカラ コンカイノー シンサイデ マズー
(B ひどかったですねー) だから 今回のー 震災で まずー

ワタシラモ ネット スイドーデンキ (B ンー ンーン)
私らも ねっ 水道・電気 (B ンー ンーン)

センタクスル スルウエデ イチバン {笑} キホンニナルー ナカデー
洗濯する する上で 一番 {笑} 基本になるー 中でー

グンミンザカ [1]。 シッテルヨネ。(B ンー) グンミンザカニー
軍民坂。 知ってるよね。(B ンー) 軍民坂にー

ワキミズカ°アルトコ デルトコカ° アンデスヨ。 ンー。
湧き水があるところ 出るところが あるんですよ。 ンー。

(B ソーデス ソーダッタワネー) コノチクワ ムカシ ソノー イマノ
(B そうです そうだったわねー) この地区は 昔 そのー 今の

カンイジャナクテ スイドーカ° ハイルマエニ カンイスイドートシテ
簡易じゃなくて 水道が 入る前に 簡易水道として

コノチーキアタリデ コ スイドーオ ツクッテー エー
この地域辺りで × 水道を 作ってー えー

リヨースイテタトキニア ソコノミズオ リヨースイテタンデスヨネ。 デスカラー
利用してたときには その水を 利用していたんですよ。 ですからー

アサ ツギノヒノアサ (B ンー) サンジハン ヨジ ヨジ サンジハン
朝 次の日の朝 (B ンー) 3時半 4時 4時 3時半

ヨジゴロ イッタッテ ンー ミズ ミズオ クミニ。
4時ごろ 行ったって ンー 水 水を 汲みに。

002B : スッ ナランデタンデシヨ。 ソーカ ンー。 ソーナノ。 デモ アソコ
×× 並んでたんでしょ。 そうか ンー。 そうなの。 でも あそこ

ジッサイ ソニママ ノンジャ ダメナミズナンデシヨ。
実際 そのまま 飲んで は 駄目な水なんでしょ。

003A : アッ ソーネ。
あっ そうね。

004B : ンー。 デモ ソーイ ソーモ イッテラレナイ。
ンー。 でも ××× そうも 言ってられない。

005A : ト ト ンー トージトワ ゼンゼン チカ[°]ウカラ。(B ンー) ソシタラ
× × ンー 当時とは 全然 違うから。(B ンー) そしたら

スンコ[°]イ レツダッタノヨ モ。{笑}(B ンー) ダケー ケーコーカン
すごい 列だったのよ もう。{笑}(B ンー) だから 携行缶[を]

モッテッテ (B エー) ヤットコ クンデ。 デモ ソニママニ イマ
持って行って (B エー) やつとこ 汲んで。 でも そのままに 今

ユッタヨーニ ノメナイカラネ。
言ったように 飲めないからね。

006B : ア ワカシテネ。
あ 沸かしてね。

007A : ンー ンー。
ンー ンー。

008B : ダケド コンカイノ {咳} ジシンデ イチバン アノ イナカデ
だけど 今回の {咳} 地震で 一番 あの 田舎で

ヨカッタナッテユーカ オモーコトワ アノ イドミズ [2]。 イドミズガ
良かったなっていうか 思うことは あの 井戸水? 井戸水が

デテー タスケラレタンジャナイ ダネー。
出てー 助けられたんじゃない だねー。

009A : ソーソーソーソー。
そうそうそうそう。

010B : ネー アレワ ソートー タスカッタデショ。 ソイデ ズイブナー アノー オ
ねー あれは 相当 助かったでしょ。 それで 随分 あのう ×

イマワ スイドーガ デテルカラ ツカワナイケドモ ソーイフーニ
今は 水道が 出てるから 使わないけれども そういうふうに

イドミズノ デルトコロッテ イッパイアルンダ。 ケッコー イッパイ
井戸水の 出るところって いっぱいあるんだ。 結構 いっぱい

ッテカ ケッコーアルンダ。
というか 結構あるんだ。

011A : ンー。 アノー サイキンダッテ (B エー) コンカイノ シンサイデ ソノー
んー。 あのー 最近だって (B えー) 今回の 震災で そのー

イロイロ ジュータクノ コノ シンチクスル (B ンー) ウチノマーリモ
いろいろ 住宅の この 新築する (B んー) うちの周りも

イロンナ カタチノ ナカデ ネッ エ (B ンー) フッコーノタメニー
いろんな 形の 中で ねっ え (B んー) 復興のためにー

セービオスル ソーユー ナカデ イツ イマ ユッタ イド イドミズニ
整備をする そういう 中で いつ 今 言った 井戸 井戸水に

(B ンー) アノ ダルマポンプオ ツケルシトラガ ズイブン イルヨ。 {笑}
(B んー) あの だるまポンプを つける人等が 随分 いるよ。 {笑}

012B : アー アー アー ホントネー。 ダケドモ ホントニ
あー あー あー 本当ねー。 けども 本当に

ソーゾーカ° イッテユーカ モ ホントニ ソーゾーモシテナイヨーナ
想像外って言うか もう 本当に 想像もしていないような

サイカ° イダッタジャナイデスカ。 マ アノ ミトナンカワ
災害だったじゃないですか。 ま あの 水戸なんかは

ソレデモナイケド アノ テレビデ ミル トーホクトカ アンナノネッ。
それ[程]でもないけれど あの テレビで 見る 東北とか あんなのねっ。

ダカラ アーユーコトカ° モシカシテ オコルカモ シレナカッタラ、
だから あのようなことが もしかして 起こるかも しれなかったら、

イドミズダッテ クサラナイデシ (A ン一) オイトクーケドモ
井戸水だって 腐らないんだし (A ン一) 置いておくけども

コンナブンメーノ ヨノナカデ イドミズノセワニナル ポンプデ コーダノ
こんな文明の 世の中で 井戸水の世話になる ポンプで こうだの

ポンプデ アケルノカ° セワニナルナンテ エ カンカ°エテモイナイ。{笑}
ポンプで 上げるのが 世話になるなんて × 考えてもいない。 {笑}

(A イナイヨネ。 {笑}) ダカラ コレカラ ドンナフーニ
(A いないよね。 {笑}) だから これから どんなふう

カンガエレバイーノカナット オモッチャイマスヨ。
考えればいいのかなと 思っちゃいますよ。

013A : スコーシ スコーシ ヤッパリ アノ ナンツンダロ ヘーワボケミタイナ
少し 少し やっぱり あの 何ていうんだろう 平和ぼけみたいな

カンジード クラシテルキライガ アッタカラネ。{笑}
感じで 暮らしているきらいが あったからね。{笑}

014B : ドッコノ ウチニモ イドカ° アッ アッタハズナノニ ケッキョクワ
どこの うちにも 井戸が ×× あったはずなのに 結局は

ソレ ミンナ ウズメヤッタワケデシヨ。(A ン一) ムカシワ スイドーカ°
それ[を] みんな 埋めちゃったわけでしょ? (A ン一) 昔は 水道が

(A ソーソーソーソー) トーンナイトカ トコモ アッタノニネ。 ダケド
(A そうそうそうそう) 通らないとか ところも あったのにな。 だけど

コーユコトカ° オキテクルッテユート モー コレカラ マタ モットモット
こういうことが 起きてくるっていうと もう これから また もっともっと

コーユコトカ° アリウルカモレナイッテユー {笑} アノー
こういうことが 有り得るかもしれないという {笑} あのう

アレニワ ナッ ナッタデスヨネ コイカイノネ。
あれには ×× なったですよ 今回のね。

015A : イー キョークン ナッタヨネ。
良い 教訓[に] なったよね。

016B : キョークンダト オモイマスネー。
教訓だと 思いますねー。

017A : ト トコロデ ソノー キョネンノ サンカ° ツ ジューイチニチワ ナニオ
× ところで その一 去年の 3月 11日には 何を

ヤッテタノ。{笑}

やってたの。{笑}

018B : ソーデス。 ワタシ コーミンカンデ {咳} {A 笑} チャント
そうです。 私 公民館で {咳} {A 笑} ちゃんと

オケーコオシテテ ダカラ コーユージョータイニ ドーロカ° ナッテタリ
お稽古をしていて だから こういう状態に 道路が なっていたり

(A ン一) ヤネノ カワラカ° オッコッタリヨ オウチノ ナカノ

(A ン一) 屋根の 瓦が 落っこちたりよ お家の 中の

セトモノカ° ヒックリカエッタリッテユーコトオ ケーケンシナイノデ
瀬戸物が ひっくり返ったりということを 経験しないので

タマタマ アノー ヒロイ トコロデ アノー レッスンオ シテタノデネ。
たまたま あのー 広い ところで あのー レッスンを していたのでね。

(A ン一) コレテワ イタケドモ ソーユーコトニナルトワ

(A ン一) 揺れては いたけども そういうことになるとは

ユメニモ オモワナイカッタカラ ヘーキノヘーザデ ドーロオ
夢にも 思わなかったから 平気の平座で 道路を

ヒョンヒョンヒョンヒョン トバシテ ア ヤタラ デコボコカ°
ひょんひょんひょんひょん とばして あ やたら でこぼこが

アルナナンテ オモイツツ ウチマデ カイッテキタンデスヨ。 デ
あるななんて 思いつつ 家まで 帰ってきたんですよ。 [それ]で

ウチニ カエッテキタラ モー アノザマ。 デ ハジメテ
家に 帰ってきたら もう あのさま。 [それ]で 初めて

~~~~~ソツ  
~~~~~××  
~~~~~

019A : ス ス スナオニ カイッテコラレタ。(B ン) カイッテコラレタ。 ソ  
× × 素直に 帰って来られた? (B ン) 帰ってこられた? ×

020B : アノネ ハジマッテ (A ン一) エー オサマリ オサマッテ モ  
あのね [揺れが]始まって (A ン一) えー 収まり 収まって もう

キンキューシャリョーガ トールカラ イッパンノ シトワ カエッチャ  
緊急車両が 通るから 一般の 人は 帰っちゃ

ダメッテ ユワレタンダケドモ (A ン) デンワワ ツナカ<sup>ン</sup>ナイワネ  
だめって 言われたんだけども (A ン) 電話は 繋がらないしね

アノー ココニ イツマデモ コーシテイテ ドーナルコトカト  
あのー ここに いつまでも こうしていて どうなることかと

オモッタカラ ワタシワ アノ ソーット ヌケダシテ クルマデ アノー  
思ったから 私は あの そーっと 抜け出して 車で あのー

シタミチオ [3] トーッテ カイツテキタンデスヨ。 デ シタミ シタノ  
下[の側]道を 通って 帰ってきたんですよ。[それ]で ××× 下の

ソクドーワ ホラ オウチガ ソンナニ タテコンデナイカラ (A ンー)  
側道は ほら お家が そんなに 建て込んでないから (A ンー)

アノー オウチカ<sup>ノ</sup> ノー ハ ソ ソンカイシテルッテユーノニワ  
あのー お家が ×× × × 損壊してるっていうのには

ブツカラナカッタノ。(A ンン) タダ ニカイノ ヤネノ オチタトカ  
ぶつからなかったの。(A ンン) ただ 二階の 屋根の 落ちたとか

ソーユトコロマデ コ ミナイデ マッシク<sup>ラ</sup>ニ カイツテキタノデ{A 笑}  
そういうところまで × 見ないで まっしぐらに 帰ってきたので{A 笑}

ダカラ アノー ワキノ シ キ ジュモクカ<sup>ノ</sup> ジュ コーナッテルトコロノ  
だから あのー 脇の × × 樹木が ×× こうなってるところの

ダカラ オウチカ<sup>ノ</sup> タオレテルワケダナイカラ ソレホド ヒドイト  
だから お家が 倒れているわけじゃないから それほど 酷いと

オモワナカッタ。 タダ ドーロワ ヤタラ ナ ナミウッテ  
思わなかった。 ただ 道路は やたら × 波うって

コーナッテタケドモ。 ヨ  
こうなっていたけれども。 ×

021A : ヘーワ。 ヘーワ。  
塀は？ 塀は？

022B : シ。 ヘーナンカ キガツクマモナク {A 笑} シラナイデ  
ん？ 塀なんか 気がつくまもなく {A 笑} 知らないで

カイッチキタンデスヨ ウチマデ。 ダカラ アトデキガツイタラー  
帰ってきたんですよ 家まで。 だから 後で気がついたらー

X1サンノ [4] ウチノ (A アー) ヘーダト コッチノ ヘーカ°  
X1さんの 家の (A あー) 塀だとか こっちの 塀が

タオレテルナンテケド。 ダカラ アレ コーフンシテタノカシラネ。  
倒れてるなんてけど。 だから あれ 興奮していたのかしらね。

カイッテキマシタヨ マスク°。 ソレデ ウチーカエッテキタラ モー  
帰ってきたしたよ まっすぐ。 それで 家に帰ってきたら もう

ソクヒナン。 {A 笑} ユーカ°タニ ヒナンテユーコトニナッテタノデ デ  
即避難。 {A 笑} 夕方に 避難ということになってたので [それ]で

アラタメテミテ ア ヤネカ° タオレテル (A ン) ヘーカ° (A ン)  
改めて見て あ 屋根が 倒れている (A ン) 塀が (A ン)

タオレテルッテユーコト。 ミズワ デナイワ デンワワ フツーダワッテ  
倒れているっていうこと。 水は 出ないわ 電話は 不通だわって

ユーコトデ コトノ ジューダイサニ キカ°ツイテ {A 笑} ナンカネー。  
いうことで 事の 重大さに 気がついて {A 笑} なんかねー。

023A : ソノアトノ ヒナンタイサクナンカ ホントニ (B ンー) タイヘン  
その後の 避難対策なんか 本当に (B ンー) 大変

ゴクローサマデシタ。(B ンー) {笑}  
ご苦労さまでした。(B ンー) {笑}

024B : ホントデスヨネ。 ダケドモ ソノー ジシンカ° アノー アレ ヨシンモ  
本当ですよ。 けども そのー 地震が あのー あれ 余震も

ダンダン ナッテテ ダンダン ヒドクナッテタミタイデ ソノー イ ンー  
だんだん なってて だんだん 酷くなっていたみたいで そのー × ンー

ツヨイジシンカ° キタトキ ホント モー ムチューデ カイッテキタノデ  
強い地震が 来たとき 本当 もう 夢中で 帰ってきたので

アノー ソンナニ ジカンスキ°ナイウチニ カイッテキチャッタカラー  
あのー そんなに 時間が過ぎないうちに 帰ってきちゃったからー

(A ンー) モチロン シンコーワ ト ナッテナイ モ モー  
(A ンー) もちろん 信号は × なってない × もう

ストップダカラネ (A ンーンー) アブナイカラ カエレナイトワ  
ストップだからね (A うーうーうー) 危ないから 帰れないとは

ユッタダケド ワタシワ イナカミチダカラ イート オモッテ  
言ったんだけど 私は 田舎道だから 良いと 思って

カイツテキタンデスヨ。 ダケド マチノナカニ カイツタ ヒト  
帰ってきたんですよ。 だけど 街の中に 帰った 人

ソレカラ デンシャカ° フツーン ナッテ アノー サンノマルノ [5]  
それから 電車が 普通に なって あのう 三の丸の

コーミンカンカラ オウチニ カイルシトワ ハチジカントカ ロクジカントカ  
公民館から お家に 帰る人は 8時間とか 6時間とか

タクシーデ ハチジカンカカッタトカ デ アルイテ ソノヘンマデ イクノニ  
タクシーで 8時間かかったとか [それ]で 歩いて その辺まで 行くのに

イチジカンカカッタトカ グラットスルト ガラスカ° オチテキテ  
1時間かかったとか ぐらっとすると ガラスが 落ちてきて

コノヘンオ チダラケニスルヒトニ イキアッタトカ。 ア ソレ  
この辺を 血だらけにする人に 行き会ったとか。 あ それ

アトノハナシ モ ソノトキワ モー ソノママ デンワモ  
後の話 もう その時は もう そのまま 電話も

ツナカ°ンナイカラネ。 アノー。 カエッタジョウタイデ  
繋がらないからね。 あのー。 帰った状態で

025A : サンノマルコーミンカンカラデワー ハシワ クニタノオーハシダケシカ [6]  
三の丸公民館からではー 橋は 国田の 大橋だけしか

(B ソー) ワタラナクッテモ スندگانラー

(B そう) 渡らなくても 済んだからー

026B : デ ガッタントワ タシカニ ナッタケドモー (A ンー) アノー  
[それ]で がったんとは 確かに なったけどもー (A んー) あのう

(A ヨカッタンダナー) ソ ソンナニモ タイシタコトナイー {BA 笑}

(A 良かったんだなー) × そんなにも 大したことないー {BA 笑}

コー ハシカ°ネ ダンレツシテルワケジャナイカラ ソノママ トニカク  
こう 橋がね 断裂しているわけじゃないから そのまま とにかく

マッシュク°ラニ。  
まっしぐらに。

027A : ワタシノバーイワ キターノホーニ (B エツ) イッテマシタカラ  
私の場合は 北一のほうに (B えっ?) 行ってましたから

キターノホーニ。{笑} (B アー ソー) モ ダイケーオーハシワダメ。[7]  
北一のほうに。 {笑} (B あー そう) もう 大桂大橋はだめ。

(B アー) デ チヨバシワ [8] ダメ {笑} (B ンーンー) デ ミンナー  
(B あー) で 千代橋は だめ {笑} (B んーんー) で みんな

ソコデ ユータンオシナカ°ラ。  
そこで Uターンをしながら。

028B : ンー スゴイコンザツダッタデシヨ。  
んー すごい混雑だったでしょ?

029A : ヤット カイッテキテ クレタオーハシカ° ワタレタトユーヨーナ  
やっと 帰ってきて 国田大橋が 渡れたというような

ジョーキョーダッタネ。{笑} (B アー ソー) ダカラ ツージョー  
状況だったね。 {笑} (B あー そう) だから 通常

ヨンジュップング°ライデ カエッテクルトコロカ° (B ンー) ンート  
40分ぐらいで 帰ってくるところが (B んー) んーと

(B ンー ソーデシヨ カカ) ゴチカングライ (B ソーデシヨ)  
(B んー そうでしょ XX) 5時間ぐらい (B そうでしょー)

カカラナカッタカナー デモナー。(B ンー) オナジ トモダチ ツ  
かからなかったかなー でもなー。(B んー) 同じ 友達 ×

ツネズミカラー [9] イッショニイッテター ア ソノ オー モノワー  
常澄から 一緒に行ってた あ その おー 者はー

(B ンー) ダイタイ ウチー カイルノニ ハチチカン カエレナカッタツ。  
(B んー) 大体 家[に] 帰るのに 8時間[では] 帰れなかったという。

ンー。  
んー。

030B : カカッタデシヨ。 ダカラ アノ アノー ン タイシタハシジャナク  
かかったでしょー。 だから あの あのー ン 大した橋じゃなく

チヨットシタハシナンカカ° コワレワシナイマデモ ソノ ハシニ ハイ  
ちよつとした橋なんかが 壊れはしないまでも その 橋に 入る

テマエカ° (A ン) ドッポンテ ナツタリ (A ソー) シテー ハシー  
手前が (A ん) どっぽんて なつたり (A そー) してー 橋[が]

ワタレナカッタ ジョータイカ° ナンボンモ ア アッタンデショ。  
渡れなかった 状態が 何本も × あったんでしょ？

ジッサイワネ。  
実際はね。

031A : デ モー ガードマンカ° ツイテテ (B アーソー) ダメデース  
で もー ガードマンが ついてて (B あーそー) だめでーす

ツーコトデー  
ということデー

032B : ンー。 ダケド アノー ハシカ°ー ワタレナイホド オーキージシンデ  
んー。 だけど あのー 橋がー 渡れないほど 大きい地震で

ソンナンナッチャウナンテ ソーゾーモシナカッタカラー イケバ ジカンワ  
そんなんなっちゃうなんて 想像もしなかったからー 行けば 時間は

カカルケド トーレルトオモッテキタジャ ミンナトーッテタデショ。 {A 笑}  
かかるけど 通れると思って来たじゃ みんな通ってたでしょ。 {A 笑}

ソレカ° ダンダンダンダン  
それが 段々段々

033A : センセ センセガ ソーヤッテ アノー マジメニ シコ° トーシテー  
××× 先生が そうやって あのー 真面目に 仕事してー

(B ソーソーソー) イタヨーデスケドー ワレワレワ キタノホーデ  
(B そうそうそう) いたようですけどー 我々は 北のほうで

アソンデマシタカラ。 {笑}  
遊んでましたから。 {笑}

034B : ゴ ゴルフデスネ。 {笑} ンー。 ケド ホントニ ジブンデ  
× ゴルフですね。 {笑} んー。 だけど 本当に 自分で

ハンセーシタノワー アノー サンノマルコーミンカンダカラ サンノマルノ  
反省したのは あのー 三の丸公民館だから 三の丸の

サンノマルショーカ° ッコーデスカ アソコ (A ン) アノ アスコカ°  
三の丸小学校ですか あそこ (A ん) あの あそこが

ヒナンバショダッタンデスヨ。(A ンー) ソデ タシカニ ミンナ コー  
避難場所だったんですよ。(A んー) それで 確かに みんな こう

ハイツクバッテ テオトリアッテ ソコニ ムカッテ ヒナンシタケドモー  
這いつくばって 手を取り合って そこに 向かって 避難したけれども

アノー モトモトノ ニンゲカ°ンテキニ アノー ヤジウマコンジョーカ°  
あのー もともとの 人間的に あのー 野次馬根性が

ハッタツシテルタイプナノデー キャーキャー ワーワー アラマタ  
発達してるタイプなのでー きゃーきゃー わーわー あらまた

スゴイワネ ナンテユーカンジデ アノー ヨモヤ ホントニ  
すごいわね なんていう感じで あのう よもや 本当に

コンナコトニ ナッテルトワ オモワナイデ ミンナデヒナン シテタワケ。  
こんなことに なってるとは 思わないで みんなで避難 してたわけ。

ダケド コレデワショーカ°ナイト オモッテ ヌケダシテ  
だけど これではしょうがないと 思って 抜け出して

カイッテキタノカ°ー ヒカクテキ トントン キチャッタンダ ワタシ。  
帰って来たのが 比較的 とんとん 来ちゃったんだ 私。

(A ソレワ ソレワ セーカイ) ン。 ダケド アトノシトワー

(A それは それは 正解) ん。 だけど 後の人はー

タイヘンダッタ。

大変だった。

035A : ン ダカラー イチハヤク ソーユーカタチデサー ンー (B ンー)  
うん だからー いち早く そういう形でさー んー (B んー)

カイッテキタ シトワ イーケド (B ン。 ソノアトノシトワー)  
帰ってきた 人は いいけど (B ん。 その後の人はー)

ソノ ヒトワ ジュップン ニジュップンーモ オクレタヒトワー  
その 人は 10分 20分も 遅れた人はー

(B オクレタノカ°) タイヘンダッタトオモーヨ。 ンー。

(B 遅れたのが) 大変だったと思うよ。 んー。

036B : タイヘンダッタローネー。 イヤ ホントニ アノー デンシャーカー°  
大変だったろうねー。 いや 本当に あのー 電車が

トマッテッタカラ タクシーノッタケド マサカ ソンナニト  
止まってたから タクシーに乗ったけど まさか そんなにと

オモワナイデー (A ンー) ウチハラク°ライノ [10] シトナノニー  
思わないで (A んー) 内原ぐらいの 人なのになー

ロクジカントカハチジカン カカッタツツッテ。  
6時間とか 8時間 かかったとって。

037A : カカルヨ。 ダッテ ホント ヤッパリ ハシカ°  
かかるよ。 だって 本当[に] やっぱり 橋が

ツーコードメンナツチャタカラー (B ンー) ウゴカ°カナカッタトカー  
通行止めになっちやたから (B んー) 動かなかったとかー

ユッテマシタ) デ ボ オレノバーイワー (B ンー) サッキ ユッタヨーニ  
言っていました) で × 俺の場合はー (B んー) さっき 言ったように

ヒタチーオーミヤノー (B ンー) クジガワカントリーツブデ  
常陸大宮のー (B んー) 久慈川カントリークラブで

ゴルフオヤッテタンデスヨ。(B アー ゴルフオヤッテタンデス) デ  
ゴルフをやってたんですよ。(B あー ゴルフやってたんです) [それ]で

ヒルメシオタバテー ゴコ° スタートシテー ココ°ノ ロクホールメカナー。  
昼飯を食べてー 午後 スタートしてー 午後の 6ホール目かなー。

(B ソーナンデスネ) デ マエカ°ー ツマッテタモンデー (B ンー)  
(B そうなんです) [それ]で 前がー 詰まっていたものでー (B んー)

ソノー ムジンノ イマ ホラ ホトント バイテンショクエン オイテ  
そのー 無人の 今 ほら ほとんど 売店職員[を] 置いて

オイテナイカラネ。(B ンー) ムジンノ バイテンデー ソノー  
置いてないからね。(B んー) 無人の 売店でー そのー

テークランドカ° アクノ マッテタワケー。(B ンー) ソーシタラバ アノー  
ティエグランドが 空くの 待ってたわけー。(B んー) そうしたらば あのー

ユレデシヨ。 イヤ マイ  
揺れでしょ。 いや ××

038B : ア ソ。 デモ ゴルフジョーデモ ヤッパリ アノー タテモノナクッテモ  
あ そう。 でも ゴルフ場でも やっぱり あのー 建物無くても

ヤッ ユレッテユーカ  
×× 揺れというか

039A : スゴイヨ。(B アッ ソー) ソンデ タカイトコダッタデショ アノ ヤマノ  
すごいよ。(B あっ そう) それで 高いところだったでしょ あの 山の

ウイダッタカラ ん。(B アー アー ソー) ソレデ ソノー バイテンニ  
上だったから ん。(B あー あー そう) それで そのー 売店に

イラレナクテー  
いられなくてー

040B : ンー アー ユレカ°スコ°クッテー。  
んー あー 揺れがすごくてー?

041A : ンー ソーソー ユレカ°スゴカ°クッテ。(B アー) デ オモテー  
んー そうそう 揺れがすごくて。(B あー) [それ]で 表[に]

デテ カートニ ツカマッテタ。{笑}(B アーソーナノ。 ンー) ソシタラバ  
出て カートに 掴まっていた。{笑}(B あー そうなの。 んー) そうしたらば

サイゴニ ドンドーンテネ コー タテユレガ アッタデショー。(B ンー)  
最後に ドンドーンてね こう 縦揺れが あったでしょー。(B んー)

ダ コレワー モー (B ソーソー。) ウチ ウチナンカワ ショージキユッテ  
だ[から]これは もう (B そうそう。) [私の]家 [私の]家なんかは 正直言って

ショーワガンネンノ ウチナンデスヨ。 ウチ アノ タテタノカ°。  
昭和元年の 家なんですよ。 家[を] あの 建てたのが。

デスカラ ツカイシネー。  
ですから 塚石ねー。

042B : ンー アーアー ツカイシネ。 ンー。  
んー あーあー 塚石ね。 んー。

043A : ンー ワカルヨネ。 ンー ソーソー ツカイシノウイニ ユー  
んー わかるよね。 んー そうそう 塚石の上に こう

(B ンーンーンー ノッテタカラ。) ノッ ノッテルウチダッタカラー  
(B んーんーんー 乗ってたから。) ×× 乗ってる家だったからー

モー コレワー (B ズッ ズレチャッタ) モー コレワー ツカイシカ°  
もう これは (B ×× ずれちゃった?) もう これは 塚石が

ズレテ (B ン) ペチャンダナート。  
ずれて (B ん) ペチャンだな一と。

044B : ペチャン オモッタ。  
ペチャン 思った?

045A : ン オモッテ (B アー) イソイデ カイロートオモッタケド マイニ  
ん 思って (B あー) 急いで 帰ろうと思ったけど 前に

フタクミイタンダ。(B ン一) デ ソノ一 ウチ ウチノ スク°マエノクミノ  
2組いたんだ。(B ん一) [それ]で その一 ×× うちの すぐ前の組の

レンチューラモ ヤッパリ ソノ一 オー ナンダ イットサキニ ン一  
連中らも やっぱり その一 ×× なんだ 一等先に ん一

{B 笑} アノ一 {笑} カンガ°イテ (B ン) ン カノ カイルサーギナンダワ。  
{B 笑} あのう {笑} 考えて (B ん) ん ×× 帰る騒ぎなんだわ。

ソノマエノ レンチューカ° ワカイレンチューダッタモンデ ゼンゼン  
その前の 連中が 若い連中だったもので 全然

カインナインデ プレーヤッテルンデスヨ。{笑} (B ソレ ヤッテンノ。 アー)  
帰らないで プレーやってるんですよね。{笑} (B それ やってんの。 あー)

デ カートカ° ジド一カートデショ。(B ン一) ダカラ ソノレンチューカ  
[それ]で カートが 自動カートでしょ。(B ん一) だから その連中が

ドイテクレナイト (B アー) {笑} マエサ ススメナイヨネ。 ンデ  
どいてくれないと (B あー) {笑} 前に 進めないよね。 それで

ドースルツツワーケデサー ショーガナイカラ カート ソコエ一 ン一  
どうするというわけでさー 仕方がないから カート[を] そこへ ん一

ン一 オー ホッタラカシニシテ (B ン一 ン一) バックダケカズイデー {笑}  
ん一 ×× ほったらかしにして (B ん一 ん一) バッグだけ担いでー {笑}

ロクホールデモ {B 咳} サイシューホールマデ アルッテ コーユートコロ。  
6ホールでも {B 咳} 最終ホールまで 歩いて こういうところ。

046B : アーラ ソナ ヒロイトコロデモ アルノネ シンキカ° アルンダ。  
あーら そんな 広いところでも あるのね ////が あるんだ。

(A ン一)タテモノカ ナンカオ トーシテ ユレカ° ワカルンジャナクッテ。  
(A ン一)建物か 何かを 通して 揺れが わかるんじゃないで。

047A : ソー。(B ン一)ソレデ ヤーットノオモイデ クラブハウスイ ツイテー  
そう。(B ン一)それで やつとの思いで クラブハウスに 着いてー

フンデー モー オー コンピューターモナニモ ゼンブダメデスカラー。  
それでー もう ×× コンピューターも何も 全部だめですからー。

048B : コンピューターッテ ナンノコンピューター。  
コンピューターって 何のコンピューター？

049A : ソーソー ~~~~~。(B アー ソー ソーダヨネー) ン。 ソレデー  
ソーソー ~~~~~。(B あー そう そうだよねー) ン。 それでー

セーサンモ ナニモ デキマ デキナイカラ (B アー ソー) アトデ  
清算も 何も できま できないから (B あー そう) 後で

レンラクトリマストユーコトデ。(B ン一ン一) キョーワ  
連絡とりますということ。 (B ン一ン一) 今日

カイッテクダサイツワーケデ。 シタサ オリタラバー チョード ソノー  
帰ってくださいというわけで。 下に 降りたらばー ちょうど その一

オリタトコロカ° アー アソコーワ ヤマ キューヤマガタネ。 [11]  
降りたところが あー あそこは ×× 旧山方[町]ね。

(B ン一 \_\_\_\_\_) アー キューヤマガタマチノー オサダ  
(B ン一 \_\_\_\_\_) あー 旧山方町の 長田

オサダチクダッタノカネー。 [12] (B ン一) モー ヘーワ ゼンブダメ。  
長田地区だったのかねー。 (B ン一) もう 塀は 全部だめ。

(B アー) オーヤイシノヘーワ。(B アー ソー) ン一。 デ ヤネワ  
(B あー) 大谷石の塀は。 (B あー そう) ン一 [それ]で 屋根は

モー ネット。 イマ ユッタヨーニ モ グシカ° [13]  
もう ねっ。 今 言ったように もう 棟が

050B : ダカラ ワタシワ コーフンシテテ ソノー ヘーカ° タオレテルナンテノハ  
だから 私は 興奮していて その一 塀が 倒れてるなんてのは

{A 笑} キカ° ツカナイデ カイッチキタンダワネ。(A ン一) ヤネモ ミラ  
{A 笑} 気がつかないで 帰ってきたんだわね。(A ン一) 屋根も ××

ミナイデ トニカク コーフンシタテンデスネ。 ソースト イマニシテオモト。  
見ないで とにかく 興奮してたんですね。 そうすると 今にして思うと。

ヘーカ° タオレテルナンテ ゼンゼン アタマニナイ ヤネミカ°  
塀が 倒れてるなんて 全然 頭がない 屋根が

クズレタナンテノモ ゼンゼン アタマニナイシ。 ジッカノ ヤネカ°  
崩れたなんてのも 全然 頭がないし。 実家の 屋根が

クズレテルノダッテ キカ° ツカナインダカラ。  
崩れてるのだから 気がつかないんだから。

051A : {笑} ソレワ ズイブン コーフンシテタ。 ネー。 {笑}  
{笑} それは ずいぶん 興奮してた。 ねー。 {笑}

052B : コーフンシテタ。 \_\_\_\_\_  
興奮してた。 \_\_\_\_\_

【2】震災と地域の助け合い

収録時間 1分47秒

話し手

A 男 1941 (昭和16)年 (収録時70歳)  
B 女 1942 (昭和17)年 (収録時69歳)

053B : デモ ホントニ コノ イナカデ ノ ヨサツテユーノワー ダレカカ°  
でも 本当に この 田舎で [田舎]の 良さっていうのは一 誰かが

オコメオ キフシテクレル (A ア ソ ソレダケワ ソレダケワ  
お米を 寄付してくれる (A あ そ それだけは それだけは

\_\_\_\_\_) ネー。X1サンモ [15] イットングライ キフ  
やらしてもらったよ [14]) ねー。X1さんも 1トンぐらい 寄付

ナンカ ダイブ タクサン キフシテクレタツテ ユーケドモ ホント ヤサイ  
何か だいぶ たくさん 寄付してくれたって 言うけども 本当 野菜

(A ンー) オミソシルト ゴハンカ°ネ フツーニ タケ タケテー アノー  
(A んー) お味噌汁と ご飯がね 普通に ×× 炊けて一 あのー

ガッコウカ°アツタカラ タスカリマシタヨネ。 ガッコウ ソレカラ アト  
学校があったから 助かりましたよね。 学校 それから あと

ソーユー カマドデ タイタヤツ カドデモ ズイブン カマオ  
そういう 竈で 炊いたやつ 竈でも 随分 釜を

054A : ンー。 タマタマ ホラ ジッセンカイデ [16] (B ンー) X2 [17]  
んー。 たまたま ほら [国田]実践会で (B んー) X2

(B ンー) アレカ°ー キテ タキ タキダシスル オム オムスビ  
(B んー) あれが一 来て ×× 炊き出しする ×× おむすび

ツクンノニ、 コメカ° ナイツツーダヨ。 (B ソーデショ) デ  
作るのに、 米が 無いっていうんだよ。(B そうでしょ) [それ]で

ソレオ キータカラー タトエバ デンキカ°ー (B ンー) イズレンシロ  
それを 聞いたから一 例えば 電気が一 (B んー) いずれにしる

ツカエナイカラー (B ンー) コメオ ツコートオモツテモ  
使えないから一 (B んー) 米を 搗こうと思っても

コメツケデキナインデス。(B ツケ ン デ ナニ ツイテナイン {笑})  
米搗きできないんです。(B ×× ン [それ]で 何 搗いてないの {笑})

ダカラ X3 サンチノ [18] (B エー) アノー ハツドーキデ (B アー  
だから X3 さん家の (B えー) あのう 発動機で (B あー

ハツドーキデ) ンー。 トニカク ハツドーキデ ジャー ツケルダローカラ  
発動機で) ンー。 とにかく 発動機で ジャー 搗けるだろうから

エート ンー  
えーと ンー

055B : アー ソシテ キフシタノ。(A ソーソーソーソー) アー ソー。  
あー そして 寄付したの。(A そうそうそうそう) あー そう。

056A : ンー。 ジャー オレモ ウジー モ ウジー イッテ コメ モツテクッカラ  
ンー。 ジャー 俺も 家[に] × 家[に] 行って 米[を] 持ってくるから

ソレ ツイテ X2 X2 モツテツテクレヤツツッテ。 {笑}  
それ 搗いて X2 X2 持ってってくれやって言っー。 {笑}

057B : アー ソー。 ナンカ タクサン キフ キフカ° シテクレタツテ キーテサ。  
あー そう。 何か たくさん ×× 寄付が[を] してくれたって 聞いてさ。

ン デモ ンー ナイヨネ ホカニワネ アンナニネ。(A ン) アノー  
ン でも ンー 無いよね 他にはね あんなにね。(A ン) あのう

ソノイドミズモ ポンプデ クミアケ° テ ハツドーキカ° アルカラ  
その井戸水も ポンプで 汲み上げて 発動機があるから

クミアケ° ラレルツツテ ケツキョク ソコニ ナンケンモノ ナンケンカ  
汲み上げられるって言って 結局 そこに 何軒もの 何軒か

アッタナカニ ソコ オミズ モライニ イッタデシヨ。 ソデー  
あった中に そこ[に] お水[を] 貰いに 行ったでしょ。 それでー

オコメワネ キフガアツテ {A 笑} ヤサイワ ダレカカ° ジャ  
お米はね 寄付があつて {A 笑} 野菜は 誰かが ジャ

モツテクルワトカ ユツテネ。 ソシテ アノー オミソシルカ° デキテ  
持ってくるわとか 言ってね。 そして あの一 お味噌汁ができて

ゴハンカ° タケテ。 \_\_\_\_\_  
ご飯が 炊けて。 \_\_\_\_\_

058A : イマダカラ コーヤッテ ハナセルケドネ (B ン一) アノトキワ  
今だから こうやって 話せるけどね (B ン一) あの時は

タイヘンダッタヨネ。  
大変だったよね。

## 水戸市談話 A（自由会話）注記

### 【1】 震災の時のこと

[1] グンミンザカ

水戸市上国井町にある坂。戦時中、軍と地域住民とが協力して道を作ったことから、「軍民坂」と呼ばれている。この坂道の途中に、昔から湧水が出ている。(写真参照)

[2] イドミズ

国田地区では、突き抜き井戸といって、岩盤を突き抜いて作った井戸が、陸田に水を引くための農業用として使われていた。現在も井戸を持っていて、家庭用に離礁している家が少なくない。

[3] シタミチ

昔からある道で、国道・県道などの幹線ではない、川沿いの道。測道。このシタミチは、那珂川沿いの道を指す。

[4] X1

人名（名字）。

[5] サンノマル

水戸市三の丸。水戸市の中心市街地の地名。

[6] クニタノオーハシ

国田大橋。那珂川にかかる橋。水戸市飯富町と下国井町の間にかかる。東日本大震災被害で、震災直後は通れたが、その後約3ヶ月間は全面通行止めになった。

[7] ダイケーオーハシ

大桂大橋。那珂川にかかる橋。常陸大宮市小野と桂村阿波山（現、城里町）の間にかかる。

[8] チヨバシ

千代橋。正式名称はセンダイバシ。チヨバシは通称。那珂川にかかる橋。桂村下坪と那珂川町下江戸の間にかかる。大桂大橋よりも一つ水戸寄りの橋。

[9] ツネズミ

水戸市内の地名。

[10] ウチハラ

水戸市内の地名。

[11] キューヤマガタ

旧那珂郡山方町。現在の常陸大宮市の北東地域になる。

[12] オサダチク

現在は常陸大宮市長田。

[13] グシ

家の棟のこと。

### 【2】 震災と地域の助け合い

[14] やらしてもらったよ

X1（人名）と重なって音声としては聞こえないが、「ヤラシテモラッタヨ」と話している。

[15] X1

人名（名字）。

[16] ジッセンカイ

正式名称は「国田地区自治実践会」。実践会の目的は、「国田地区の経済発展、環境整備、生活・文化の向上を目的とし、自治を実践し、豊かで潤いのある住み良い地域作りに貢献」（実践会ホームページ\*より）すること。X2はその支部の長。

\*=<http://kunitajissenkai.web.fc2.com/index.html>（2013年2月28日取得）

[17] X2

人名（名字名前）。

[18] X3

人名（名字名前）。

### 3-3 水戸市の談話B：場面設定会話

#### 話し手

A 男 1941 (昭和16)年 (収録時70歳)  
B 女 1942 (昭和17)年 (収録時69歳)

(1) あいさつ：朝、道端で友人に会った時のやりとり

#### ◆出会い

001A：ハイ オハヨー。  
はい おはよー。

002B：オハヨーヨザイマス。シバラクダネー。  
おはようございます。しばらくだねー。

003A：シー。 キョーワ。  
んー。 今日は。

004B：ドーシタ ミンナ ゲンキー。  
どうした みんな 元気？

005A：ハイ オカケ° サマデ (B ソー) ゲンキダヨ。  
はい おかげさまで (B そう) 元気だよ。

#### ◆別れ

001B：ハイ ジャ マタネー。 シー。  
はい じゃ またねー。 んー。

002A：マタネ。 ソノウチ マタ ユックリ オチャデモネー。  
またね。 そのうち また ゆっくり お茶でもねー。

003B：シー。  
んー。

(2) あいさつ：昼、道端で友人に会った時のやりとり

#### ○その1

001A：コンニチワー キョーモ イチニチ アツカッタネー。  
こんにちはー 今日も 一日 暑かったねー。

002B：アツカッタネー。  
暑かったねー。

003A : シー。  
ん。

○その2

001B : アラ コンニチワ シバラクダネー。  
あら こんにちは しばらくだねー。

002A : コンニチワ。  
こんにちはー。

003B : アー ドーシタノ キョーワ ナニシテタノー ヒルマワ。  
あー どうしたの 今日は 何してたのー 昼間は。

004A : シー。  
ん。

005B : ゴルフケ。  
ゴルフかい？

006A : キョー モーシワケナイケド ゴルフデ (B ソーデスカ) シー  
今日 申し訳ないけど ゴルフで (B そうですか) ん

カイツテキタノカ° ユーガタダ ダモンダカラー。  
帰ってきたのが 夕方だ だもんだからー。

007B : シー (A シー) ゲンキソーデ イーデスネ イツモ。{笑}  
ん (A ん) 元気そうで いいですね いつも。{笑}

008A : オカケ° サマデネ。  
おかげさまでね。

(3) あいさつ : 夕方、道端で友人に会った時のやりとり

001A : ハイ オバンカタデース。  
はい おばんかたです。

002B : ア オバンカタデスー。  
あ おばんかたです。

003A : ユーハンワ。  
夕飯は？

004B : マダデスヨ。{笑}  
まだですよ。{笑}

005A : {笑} キョーワ キョーワ ナニオ ツクツタンデスカ。{笑}  
{笑} 今日は 今日は 何を 作ったんですか。{笑}

006B : キョーワ イエ トナリカラ ナスオモラッタノデ ナスノ  
今日は いえ 隣から なすをもらったので なすの

シキ° ヤキニシマシタ。 オイシクデキマシタ。{笑}  
しぎ焼きにしました。 おいしくできました。{笑}

007A : アトデ ゴチソーニ イギ (B ドーズ) ゴチソーニナリニ  
後で ご馳走に ×× (B どうぞ) ご馳走になりに

イキマスカラネー。  
行きますからねー。

008B : ドーズ ドーズ。  
どうぞ どうぞ。

009A : {笑} ハイジャー。 =====  
{笑} はいじゃあ。 =====

010B : マタネー。  
またねー。

011A : ンー。 オトーサンニモ ヨロシクネー。  
んー。 お父さんにも よろしくねー。

012B : ハーイ ドーモー。  
はい どうもー。

(4) あいさつ：夜、道端で友人に会った時のやりとり

001A : コンバンワー。  
こんばんはー。

002B : アー コンバンワー X1 サン [1] ドーシタノー イマゴロー。  
あー こんばんは X1 さん どうしたのー 今頃。

003A : イヤ カイランバンガ マーッテキタカラサー (B ンー) アシター チョット  
いや 回覧板が 回ってきたからさー (B んー) 明日 ちょっと

ルスンナルート カイランバンシーオ (B アーソー) オソクシチャウカラー  
留守になると 回覧板 (B あーそー) 遅くしちやうからー

(B んー) ン オソイノー オソイノデ ワルインダケド マーシニ  
(B んー) ン 遅いの 遅いので 悪いんだけど 回しに

キタンダヨ。 ヨロシクネー。  
来たんだよ。 よろしくねー。

004B : アーソー。 キョーワ ナニ ジョギンク° ヤッテキタノー。  
あーそー。 今日は 何 ジョギングやってきたのー。

005A : ハイ ヤッテキマシタヨー。  
はい やってきましたよー。

《解説》

回覧板ひとつでも、年上の人の家に持っていったら「ヨロシクオネガイシマス」ときちんとお願ひして帰る。相手によって頼み方が違う。

親しい間柄なら、別れる際は「ジャーネ」。

(5) 労い : Xが仕事に精を出すYと会い、Yの労をねぎらう際のやりとり  
(Xは話し手B、Yは話し手A)

001B : アーラ X2 サン [2] コンニチワー。 キョーワ イネカリシテルノー。  
あーら X2 さん こんにちはー。 今日は 稲刈りしてるのー。

002A : ハーイ コンチワー。  
はい こんにちは。

003B : ドーシテ キョー コトシノ トリダ トレダカワー。  
どうですか 今日 今年の ××× 取れ高は？

004A : ンー マダカンゼンニ オワッテナイナカデノ (B んー) ソノ  
んーん まだ完全に 終わってない中での (B んー) その

シューカクリョーノハナシワー、 ソーダネー フツ  
収穫量の話は、 そうだねー 普通

レーネンドーリグライカナー。 んー。  
例年通りぐらいかなー。 んー。

005B : ソー ンー。 ナーンカ イネカリモ ノカ° ッポクテ タイヘンダヨネー。  
そう んー。 何か 稲刈りも のがっぼくて 大変だよねー。

ゴクローサマデス。  
ご苦労様です。

006A : ソーナンデスヨ。 ウチナンカワ トクニー イヤ ナニカラナニマデ  
そうなんですよ。 うちなんかは 特に一 いや 何から何まで

ジブンシトリデー (B ン一) ヤルヨーナ ジョータイダカラー ホントニ  
自分一人で一 (B ん一) やるよーな 状態だからー 本当に

ツカレルヨネー。 アトデ シンコクデキタラ トドケルヨー。  
疲れるよねー。 後で 新穀できたら 届けるよー。

007B : オネカ° イシマス一。  
お願いします。

008A : ン一。 ハーイ ジャ マタネー。 {笑}  
ん一。 はーい じゃ またねー。 {笑}

009B : マタネー。  
またねー。

(6) 勧め : Xが仕事をしているYに、「少し休んでお茶とお菓子でも食べなさい」と勧  
める際のやりとり (Xは話し手B、Yは話し手A)

001A : ノドカワイタカラ オチャ モツテキテヨ。  
喉乾いたから お茶 持ってきてよ。

002B : ハーイ。 ジャ オチャ モツテキマース。  
はーい。 じゃ お茶 持ってきまーす。

(お茶を持って来る)

003B : オチャ モツテキタカラ スコシ ヤスンデ、 オトーサン。 キョーワ  
お茶 持ってきたから 少し 休んで、 お父さん。 今日は

トナリカラ モラッタ アノー スイカト クリガ アルカラ ハヤク  
隣から 貰った あのー スイカと 栗が あるから 早く

タベマシヨ。  
食べましょ。

(6) 訪問時の声かけ : 昼間、XがY宅を訪れる時の声かけと、Yの返事  
(Xは話し手A、Yは話し手B)

001A : コンチワー。 オヤジ イル。  
こんにちはー。 親父 いる？

002B : イマスヨー。 オトーサーン X2 サンガ キマシタヨ。  
いますよー。 お父さーん X2 さんが 来ましたよ。

(訪問した家の主人が出てくる)

003A : コンチワー。 アシター ジカントレル。  
こんにちはー。 明日 時間取れる？

004B : ナニ ゴルフニデモ マタイクノー。  
何 ゴルフにでも また行くのー？

005A : モーチロン。 {笑}  
もーちろん。 {笑}

006B : セツカクキタンダカラ オチャ イツパイ ノンデッテヨー。  
せっかく来たんだから お茶 一杯 飲んでったよー。

007A : ンー アトデ 毛 アトデ ゴチソンナ ヨバレルヨ。  
んー あとで 毛 あとで ご馳走に× よばれるよ。

008B : イツモ イソガシーンダカラ オチャ ノンデッタライーデシヨヨ、  
いつも 忙しいんだから お茶 飲んでいったらいいでしょうよ、

オイシーモノ アルカラ。  
おいしいもの あるから。

009A : キョーワ チョット オキヤクサンガクル ツコ°ーカ°モアルモンデー  
今日は ちょっと お客さんが来る 都合があるもんでー

アトデー ヨバレマース。  
あとで 呼ばれまーす。

010B : ア ソー。(A ン) ジャ マタ アトデ ネー。  
あ そー。(A ン) じゃ また 後で ねー。

(8) 借用の依頼と受諾 : XがYにスコップを借りる時のやりとり  
(Xは話し手A、Yは話し手B)

001A : コンチワー。  
こんちは。

002B : ハーイ。  
はい。

003A : ワールインダケド スコップ アイテルー。  
悪いんだけど スコップ 空いてるー？

004B : シ アルヨ アルヨ ソコノ ナヤカラ モッテッテ。  
ん あるよ あるよ そのの 納屋から 持ってって。

005A : シー チョット カシテヨネー。  
んー ちょっと 貸してよねー。

006B : シ ドーズ ドーズ マタ ソコニ モドシトケバ イーカラ。  
ん どうぞ どうぞ また そこに 戻しとけば いいから。

007A : ハーイ アリガトー。  
はい ありがとう。

《解説》

上のやりとりのように、貸す側が借りる人に対して、「納屋にあるから持っていくように」、また「使い終わったら元に戻しておけばいい」のように言うのは、親しい間柄のやりとり。

(9) お礼 : Xが借りたスコップをYに返しに行った時のやりとり  
(Xは話し手A、Yは話し手B)

001A : コンニチワー。  
こんにちはー。

002B : ハーイ。  
はい。

003A : サッキワ ドーモネー。 スコップ ココ エ ココ オイトクカラネー。  
さっきは どうもねー。 スコップ ここ × ここ 置いとくからねー。

004B : アー ハイ ハイ。 ナニオ ヤッタノー。 ストッ スコップデ。  
あー はい はい。 何を やったのー？ ××× スコップで。

005A : ヤー ウイキノ イドーオ シタンダケドー (B ア ンーン) ヤー  
やー 植木の 移動を したんだけどー (B あ んーん) やー

オカゲサマデ タスカッターワー ン。  
おかげさまで 助かったわー ん。

006B : アー ソーデスカ。 アソコニ モドシトイテー。  
あー そうですか。 あそこに 戻しておいてー。

007A : ハイ ジャ マター。 ンー ドーモ アリガトー。  
はい ジャ またー。 んー どうも ありがとー。

008B : ン ドーモネー ハイハイ ゴクローサマー。  
ん どうもねー はいはい ご苦労様。

(10) 破損の謝罪・許容・不満 : XがYに借りたスコップを壊してしまい、謝る時のやりとり (Xは話し手A、Yは話し手B)

(10-1) Yが構わないという場合

001A : コンチワー。  
こんにちは。

002B : ハイ。  
はい。

003A : サッキ モーシワケナインダケド (B ンー) スク カリテッタ スコップー  
さっき 申し訳ないんだけど (B んー) ×× 借りていった スコップ

エガ ダ オレチャッタ~~ン~~ダヨナー。  
柄が × 折れちゃった~~ん~~だよなー。

004B : アー イーンダヨ アレ モ イガ イタンデタカラー イーノ イーノ。  
あー いいんだよ あれ もう 柄が 傷んでいたからー ーの ーの。

005A : イヤ イヤ ソーユッテモ ワルイカラサー。  
いや いや そう言っても 悪いからさー。

006B : イーヨ イーヨ。  
イーよ イーよ。

007A : ンー。 アノー アトデ アタラシーノニニー トッ トリカエルカラネー。  
んー。 あのー 後で 新しいの~~の~~に~~に~~ ×× 取り換えるからねー。

008B : ソーンナ コト イーヨ イーヨ。 ダイジョブ キニシナイデ。  
そんな こと イーよ イーよ。 大丈夫 気にしないで。

(10-2) Yが破損に対して不満を述べる場合

(会話なし。)

《解説》

近所の近しい知り合い同士では、貸したものを壊してしまった相手に面と向かって不満を述べるといふことは、ふつうしないといふ。なお、貸したほうが返してもらったらずぐに使用しようと思っていたところ、壊してしまったという場合に、「すぐを使用しようと思っていた」といふかもしれないが、人によってはそれも言えないだろうとのことである。

(11) 誘いと断り：XがYをそば屋に誘い、Yが断る時のやりとり（断る理由は、そばが好きではないから）（Xは話し手A、Yは話し手B）

001A：センセー。

先生。

002B：ハーイ。

はい。

003A：アシタ アイテルー。

明日 空いてる？

004B：ン アイテルヨ。

ん 空いてるよ。

005A：チカントレル。 ダイジョブ。

時間とれる？ 大丈夫？

006B：ンー。

んー。

007A：アノー サイキンサー、(B ン) オイシー オソバオー ゴチソーシテクレル  
あのー 最近さー、 (B ん) 美味しい おそばを ご馳走してくれる

(B ンー) オミセオ ミツケタンダー。(B エー) アシタ タベニ

(B んー) お店を 見つけたんだ。(B エー) 明日 食べに

タベニイガナイ。

食べに行かない。

008B：アソー ゴメンネー。 ワタシ オソバカ° アンマリ スキジャナイノヨ。  
あーそー こめんねー。 私 おそばが あまり 好きじゃないのよ。

マタ ベツノトキニ サソツテ。

また 別の時に 誘って。

009A : ザンネンデシタ。 ジャ マタネ。 {笑}  
残念でした。 じゃ またね。 {笑}

010B : ゴメンネー。  
ごめんねー。

(12) お見舞い：体調を崩しているYに、Xが体の調子を尋ねる時のやりとり  
(Xは話し手A、Yは話し手B)

(12-1)Yの調子がいい場合

001A : ナニ オトーチャン ケガ シタンダッテ。  
何 お父さん 怪我 したんだって。

002B : エー ソーナノヨ コナイダ チョット コロンダッタノヨー。  
えー そうなのよ この間 ちょっと 転んじゃったのよー。

003A : ナーニオシテ コロンダノヨ。  
何をして 転んだのよ。

004B : ナー نداカネ モ トシカ° トシナンデショーネー。 ヤ チョットシタ  
何だかね もう 年が年なんでしょうねー。 や ちょっとした

トコロデ ケツマズイチャッテネー アシー ナンダカ スジ ノバシタミタイ。  
ところで 躓いちゃってね 足[を] 何だか 筋[を] 伸ばしたみたい。

005A : シー。 アノー ネンレーテキナ モンダイデー (B アー) ジブンデ  
んー。 あのー 年齢的な 問題で (B あー) 自分で

アシオー コー アゲテ チャント アルッテルヨーデモ {B 笑} ナンカ  
足を こー あげて ちゃんと 歩いてるようで {B 笑} 何か

アノー オモッタトーリニ アシガ アガッテナイヨーナ アー  
あのー 思った通りに 足が あがってないような あー

(B ソーヨネー) シー コトカ° アルカラネー。 ジャー オミマイニデモ  
(B そうよねー) んー ことが あるからねー。 じゃあ お見舞いにでも

イグホカ ナイカナー。  
行くほか ないかなー。

006B : シー スイマセン。 ナンダカ タイシタコトナインダケドモネー。  
んー すいません。 何だか 大したことないんだけどねー。

ゴシんパイカケマスー。  
ご心配かけます。

007A : アトデ オミマイニ イキマース。 ヨロシクユットイテネー。  
後で お見舞いに 行きます。 よろしく言っといてねー。

008B : アリガトーネー ドーモー。  
ありがとうねー どうもー。

009A : タイチョーニ X3 サンニ [3] カラダダ ジューブンキオツケテクンナキャ  
体調に X3 さんに 体には 十分気を付けてくれなきゃ

ダメダヨー。  
だめだよー。

010B : ア アリガトゴザイマス。  
あ ありがとうございます。

011A : ハーイ ジャー アトデー。  
はーい じゃあ あとでー。

012B : ドーモ ドーモ。  
ども どうも。

## (12-2)Yの調子が悪い場合

### ○その1

001A : ナンナンダイ ビョーキワ。{笑}  
何なのだい 病気は。 {笑}

002B : ナーンカ チョットネー ズーイブン ゲンキダツタンダケドモ コノトコロ  
何か ちよっとね 随分 元気だったんだけども このところ

チョット ニサンカケ°ツ タイチョークズシテネー ショクイクカ° チョット  
ちよっと 2・3ヶ月 体調を崩してねー 食欲が ちよっと

ホソクナッチャッタノヨー。  
細くなっちゃったのよー。

003A : オヤジニ ヨーク ユットキナー。(B ン) ジブンノ カラダワ ジブンデ  
親父に よく 言っときな。(B ン) 自分の 体は 自分で

カンリシナイトー。(B ソーヨネー) ンー。 アノー モー  
管理しないと。(B そうよねー) んー。 あのー もー

トシガトシナンダカラネー。  
年が年なんだからねー。

004B : ア ダイブン デモ アノー ニューインシタラ チョーシカ°  
あ 大分 でも あのー 入院したら 調子が

アガッテキタカラ ダイジョブダト オモーカラ アンマリ シンパイシナイデー。  
あがってきたから 大丈夫だと 思うから あまり 心配しないでー。

005A : ンー ア ジャ ヨカッター。  
んー あ じゃ よかった。

006B : アリガト ゴザイマス。  
ありがとう ございます。

007A : デモ イッペンー アノー オジャマサセテモラウカラネ。  
でも 一回 あのー お邪魔させてもらうからね。

008B : ハイ ドーモネー。  
はい どうもねー。

009A : ン アトデ オミマイニ イキマース。  
ん 後で お見舞いに 行きます。

010B : アリガトゴザイマスー。  
ありがとうございます。

《解説》

本人が具合が悪くて入院している場合、病院に行くのではなく、その人の家にお見舞いの訪問をする。親戚でなければ、よほど親しい間柄でないと、今は病院には行かない。病人の家族に対して見舞の行為をするように変わってきている。

○その2

001A : コンチワー。  
こんちはー。

002B : ハーイ。  
はい。

003A : ナーニ ナニ ネテルノー。  
何 何 寝てるの？

004B : ナーンデ コノ ブザマナカッコ。 イヤ チョットシタカンジデ  
何で この 無様な格好。 いや チョットした感じで

コロンジャッテー アシオ ネンザシチャッタノヨー。  
転んじあって 足を 捻挫しちゃったのよー。

005A : ドッチー。  
どっち？

006B : ナーндаカネー。 ホーント  
なんだかねー。 本当

007A : ヒダリー? ミギー?  
左? 右?

008B : ヒダリ。 ヒダリアシネー フジューダワネー。  
左。 左足ねー 不自由だわねー。

009A : ンー ジャー ザンネンデスネ ダンスモデキナイデスネー。{笑}  
んー じゃあ 残念ですね ダンスもできないですねー。{笑}

010B : デキナインデスヨ。 ホーントニネー。  
できないんですよ。 本当かねー。

011A : ジャ ショーバイアガッタリデスネー。{笑}  
じゃあ 商売あがったりですねー。 {笑}

012B : ナーンカ ニカゲツグライ カカルツテユンデ キカ° オモイワー。  
何か 2ヶ月くらい かかるっていうので 気が重いわー。

013A : ンーン。  
んーん。

014B : デモ アノー イノチニベツジョー アノ アルワケジャナイカラ マ  
でも あのー 命に別状が あの あるわけじゃないから まあ

キナカ°ニ ナオシマシヨ。  
気長に 直しましょう。

015A : ソーダヨネー。(B ンー。) ナイゾーカンケーダッタラ シンパイダケド。  
そうだよねー。(B んー。) 内臓関係だったら 心配だけど。

016B : ソーナノ モノワカンガエヨーデー。  
そうなの ものは考えようでー。

017A : ンー。 ケガノ バーイワネ (B ソーデスネ。) ヒニチガタテバ  
んー。 怪我の 場合はね (B そうですね。) 日にちがたてば

ナントカナルカラネ。 デモ イズレニシロ (B ン一。) ン一 ホンニンモ  
何とかなるからね。 でも いずれにしろ (B ん一。) ん一 本当にもう

タイヘンダケド オトーチャン タイヘンダネ ゴハンツクリガ。  
大変だけど お父さん 大変だね ご飯作りが。

018B : ソーナノ ソーナノヨー。 フジューシテマスー。  
そうなの そうなのよー。 不自由してます。

019A : ン一。 ジャー アトデ マタ アー ナカ°ビクヨーダッタラバー (B エ一)  
ん一。 じゃあ 後で また あー 長引くようだったら (B え一)

オミマイニ キマスケド (B ハーイ) キョーワ コレデ シツレースルネ一。  
お見舞いに 来ますけど (B はい) 今日は これで 失礼するね一。

020B : ハイ ダイジョーブデスカラ。 ハーイ。  
はい 大丈夫ですから。 はい。

021A : ハーイ ハイ。 ジャ オダイジニネ。  
はい はい。 じゃあ お大事にね。

022B : ハイ ドーモ アリガトゴザイマース。  
はい どうも ありがとうございます。

(13) 申し出 : 体の調子が悪く、家の片付けもできないというYに、Xが「(私が)  
片付けてやろう」というときのやりとり (Xは話し手A、Yは話し  
手B)

001A : ナーンデ コンナニ チラカシトクンダヨ。  
何で こんなに 散らかしておくの。

002B : イヤー ダッテ ウチノ シュジンガ グアイワルクテ  
いや だって うちの 主人が 具合悪くて

デキナクナッチャッタノヨー。  
できなくなっちゃったのよー。

003A : ナーニー ホントニー。  
何 本当に?

004B : ン一。  
ん一。

005A : イツカラー。  
いつから？

006B : ココ ココ イッシューカンク°ライ ネコンジャッタノヨー。 ダカラ コレ  
ここ ここ 一週間ぐらい 寝込んじゃったのよ。 だから これ

ヤリッパナシデー。  
やりっぱなしでー。

007A : ンー。 ダッテ チカイウチニ シトヨセガ [3] アルンジャンイノ。  
んーん。 だって 近いうちに 人寄せが あるんじゃないの。

008B : ソーナンダケド ドーショーモナイノヨ。  
そうなんだけど どうしようもないのよ。

009A : ワカッタ ワカッタ。 ジャー オレガ アトデ キテ カタズケテ  
わかった わかった。 じゃあ 俺が 後で 来て 片付けて

アゲルヨー。  
あげるよー。

010B : アー タスカル。 オネカ°イシマス。  
あー 助かる。 お願いします。

011A : ンー ンー。 ジャー イッタンウチー カエルケドー、(B ンー ンー)  
んー んー。 じゃあ いったん家[に] 帰るけど、 (B んー んー)

スグー シタクシテ クルワー。  
すぐ したくして くるわー。

012B : アーリガトネー。  
ありがとうねー。

013A : ハイー ジャーネー。  
はい じゃあねー。

014B : スイマセン オネカ°イシマス。  
すいません お願いします。

(14) 禁止 : 片付けの最中に、大事な写真をXが間違っ捨てようとするのをYが制止する言い方 (Xは話し手A、Yは話し手B)

001A : ココニアルモノ ゼーンブ カタズケチャッテイーノー。 フテチャッテ  
ここにあるもの 全部 片付けちゃっていいのー。 捨てちゃって

ダイジョブー。  
大丈夫？

002B : ア イーヨ イーヨ。  
あ いーよ いーよ。

003A : ダッテ ココニ シヤシンガ アルヨー。  
だって ここに 写真が あるよー。

004B : エー。  
えー？

005A : コレ コレモ イーノー。  
これ これも いいの？

006B : ドレドレドレー。 アー コレワ チョットネー ステテワダメダワネー。  
どれどれどれ。 あー これは ちょっとね 捨ててはだめだねー。

コンナトコニ アッタノー。  
こんなところに あったのー。

007A : ヨカッタネー ミツ ミツカッテネー。  
よかったね ×× 見つかってねー。

008B : ホーント アリガト。 コレステタラ タイヘンダッタヨ。 ドーコニ  
本当 ありがとう。 これ捨てたら 大変だったよ。 どこに

イッタカ ワカンナカッタラ コンナトコニ アッタンダ。 アリカ° トー。  
いったか わからなかったら こんなところに あったんだ。 ありがとう。

009A : ダメダヨ。 タイセツニ シマツトキナ。  
だめだよ。 大切に しまっておきな。

010B : ハイ ハイ ハイ スイマセーン。  
はい はい はい すいません。

011A : ハイ。  
はい。

## 水戸市談話B（場面設定会話）注記

〔1〕 X1

人名（名前）。

〔2〕 X2

人名（名字）。

〔3〕 シトヨセ

人寄せ。冠婚葬祭などで、自宅に多くの客を迎えること。

